

3 子育て・教育

区	地域コミュニティ協議会	活動名
北	南浜地区コミュニティ協議会	いのち・こころの教育推進事業（映画「夢は牛のお医者さん」上映会及び監督講演会）
東	江南小学校区コミュニティ協議会	親子人形劇鑑賞会
東	中野山小学校区コミュニティ協議会	星空観望会
西	西内野コミュニティ協議会	学習サポート
西	坂井輪中学校区まちづくり協議会	子どものための安全教室
西	坂井輪中学校区まちづくり協議会	子どもの遊び場運営事業
西	坂井輪中学校区まちづくり協議会	地域と学校連携あいさつ運動
西	坂井輪中学校区まちづくり協議会	地域ふれあい場所開設支援事業
西	小針小学校区コミュニティ協議会	こぼりっこ新春かくし芸大会

北区 南浜地区コミュニティ協議会

活動名：いのち・こころの教育推進事業（映画「夢は牛のお医者さん」上映会及び監督講演会）

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

情報化社会等の影響により、子ども達の友達関係の希薄化、いじめなどが問題になっています。子ども達が、将来の夢や希望について考えたり、家族や友達と語り合う時間を持つ機会を増やすことが必要であると考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

子ども達が自分の夢や人生について考えたり、地域住民が子ども達の夢を見守り応援していく地域づくりを強化していくために、映画「夢は牛のお医者さん」鑑賞と映画監督の講演会を実施しました。案内チラシの作成・配布をし、PR活動を行いました。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

南浜中学校、南浜小学校、太夫浜小学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

映画は、学校で飼育した牛の世話をきっかけに、獣医師になる夢を実現した少女のドキュメンタリーです。子ども達と地域住民と一緒に鑑賞することにより、「夢を持ち続ける大切さ」「努力すれば夢はかなう」等、感じたことを友達や家庭で話し合い、考える機会となりました。また、夢を地域で温かく応援していく体制が再認識されたと思います。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

小中学校と連携することにより、参加者の拡大を図りました。上映2か月前に監督とともに映画の絵本・児童書を小中学校に寄贈訪問したことも、映画への期待を高めるPR効果に繋がったと思います。また、26年間少女を追いつづけた監督による講演会を同時開催することにより、努力の意味や思いやり等が、見る人達により深く伝わったと思います。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

中学校を会場に開催する映写会・講演会も定着してきており、学校でも地域でも次回開催を期待しています。今後は、小学校高学年の参加も考慮しながら計画し、地域での「いのち・こころの教育」を推進していきたいと考えています。



東区 江南小学校区コミュニティ協議会

活動名：親子人形劇鑑賞会

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当地域は、中心地の田んぼが住宅地となり発展しており、大石排水路を境にして地域交流が少なく、コミ協発足後も温度差がありました。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

コミ協として、生活環境、福祉厚生、安心安全、教育文化の4部会を中心活動として人的交流を図ってきました。

H26、H27年度は「江南ふれあいまつり」を開催し世代交流、地域交流を促進

H28年度は「親子人形劇」で親子の世代交流を図りました。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

江南小学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

幼児15名、小学生（低学年）25名、大人25名の65名の参加で親子で人形劇を鑑賞し、情操教育に資することができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

出演者と鑑賞者が一体となるように舞台をなくして対面式で行いました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後とも、地域交流、世代交流を図られるような活動を展開していきたい。



東区 中野山小学校区コミュニティ協議会

活動名：星空観望会

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

安定した住宅地で、文化的活動に接する機会の少ない地域である。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

子どもに新しい体験をさせ、美しいものへ感動や夢を膨らませる機会をつくるため、中野山小学校のグラウンドで「星空観望会」を開催し、望遠鏡で月面や惑星及び星雲を観察する機会をつくと同時に、専門家から天体のあれこれを解説してもらった。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟天文研究会

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

平成 28 年度で「星空観望会」も 9 回を重ねることができた。途中 1 回だけ雨天で体育館に会場変更したが、地域住民に定着し、毎回約 400 名の参加がある。さらに、日食観察会や皆既月食観察会を実施し、子どもから老人まで参加の層が広がった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

専門家である天文研究会との連携を密にするよう心掛けた。
また、夜間事業になるので安全対策に配慮した。パトロール隊員の全面的な協力、教育文化部員の念入りな準備に意を尽くした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

平成 29 年度で「観望会 10 周年」を迎えるが、今後も継続したい。
90 歳を超えても毎回参加する人や小学校 1 年生で観望会に出会い、今では天文研究会で活躍している中学生もいて地域の人々の関心の高まりがうかがえる。また、PTA の協力等地域の人々の連携も深まっている。



例年、望遠鏡が12台から16台並ぶ、
ほとんどコンピューターによる追尾装置付き
双眼鏡12台も用意してある



西区 西内野コミュニティ協議会

活動名：学習サポート

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

学校課題である子どもたちの学力向上という課題解決に地域も協働・協力した。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

中学校の数学や英語の学習支援ボランティア活動をしている地域人材を活用し、中学生向けに自主学習する場を提供するとともに、自主学習のサポートをした。受験前の冬休みの毎週土曜日開催。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

内野中学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

参加した中学生は、受験に向けた対策がより一層できた。決まった時間に学習する習慣がついた。大学退官者や塾経営者などが個々にサポートするので勉強に対する意欲が深まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加者が何人なのかわからないので、サポートする側が何人いれば適正人数なのかわからなかった。中学校が協力し、チラシの配布や終会放送で参加を促してくれた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「地域に自主学習できる場がない」「学力向上」の課題解決のため、西内野の地域人材を活用し今後も継続していきたい。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：子どものための安全教室

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

災害から命を守るための知識や技能の習得、意識や行動、態度等の「発達の段階に応じた防災教育」は不可欠である。災害はいつ起こるか分からない状況であり、家族不在時に災害が起こっても、自ら危険を回避する行動ができるような子どもを育て、また身近な防災を考えることが課題となっている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

坂井輪中学校区に居住する小学生と中学生を対象とし、新潟市消防局と中央消防署で施設見学および濃煙体験、初期消火体験をした。

次に新潟県庁に移動し、新潟県庁危機管理センター、新潟県警察本部庁舎を見学した。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市中央消防署、新潟県警警備課

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

災害時、私たちを守ってくれる人たちがいること、その時、自分自身で出来ること、普段から何に気を付けていけばいいかを知る、また考えるいい機会となった。

家族で防災について話し合うきっかけとなり、家族や友達や周囲の人々の安全にも配慮し、他の人の役に立つ行動ができるような意識を育てることにつながった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加応募が多く、参加できない子どもが多数に及び、多くの子ども達に防災を学ぶ機会を与えることが出来なかった。

資金と人材に限界があり難しい。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

家族や友達や周囲の人々の安全にも配慮し、他の人の役に立つ行動ができ、将来我が新潟を守ろうという意識を醸成させる。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：子どもの遊び場運営事業

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

少子化に伴い、地域での子育てが難しい時代を迎えている。また、地域の大人が参画することによって、子どもへの関心を図る。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- ・夏休みに新潟大学の協力を得て科学工作教室を開催した。
- ・10月10日に坂井輪プレーパーク 9 を開催した。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

坂井輪中学校、新潟大学

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・夏休みの開催は子どもたちの自由工作にもつながり保護者も興味を持ってたくさん引率して参加してくれた。
- ・体育館とグラウンドを使うことにより、より子ども同士の活動が活発化して、中学生がリーダーとなって何も無い場所で小さい子どもも参加できるような遊び場をつくりだし、楽しく遊ぶ様子が見られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

安心安全に遊べる設備の工夫と安全への配慮。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後は更にこの活動を定着させ、地域の中学生が遊びのリーダーとして沢山のブースで活躍できるような仕掛けを作っていきたい。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：地域と学校連携あいさつ運動

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 当地域に限ったことでないが、子どもに対する不審な声掛け、連れ去り事件も危惧される。
2. 子ども同士、地域住民でも親しくない人にはあいさつをしない。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

1. あいさつ運動のチラシを全世帯に配布し、意識啓発を行った。
2. あいさつ運動「のぼり旗」を作り通学路及び各自治会や学校に設置した。
3. 坂井東小学校、新通小学校、坂井輪中学校との協力体制の中で1週間街頭での呼びかけを行った。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

坂井輪中学校、新通小学校、坂井東小学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・なかなか自分から挨拶ができなかった子どもたちが地域の方の声掛け、先生方からの指導のもと自ら大きな声で元気にあいさつができる子どもたちが増えてきた。
- ・地域の方々も顔と名前が一致する子どもが増えコミュニケーションがうまくいくようになってきた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. のぼり旗作成し、学校及び街頭に設置した。
2. あいさつ運動強化月間を決め、街頭立哨を行った。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

小中学生に限らず、大人を巻き込み地域住民の絆を盛り上げ、安心して安全なまちづくりするため次年度以降も継続する。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：地域ふれあい場所開設支援事業

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

坂井輪地域において、増加しつつあるひとり親世帯や、多様な働き方をする共稼ぎ世帯における、子どもだけでコンビニ弁当等を購入して食事をする「孤食」の課題が大きくなってきており、その受皿づくりが求められている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- ・各地の子ども食堂の視察。
- ・「こども食堂」の基礎的な知識に関する講演会及び研修会を開催する。
講師：新潟県立大学 村山伸子教授
- ・女性支援隊啓発活動の実施とチラシ作成配布

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

にいがた「ふじみ子ども食堂」、フードバンクしばた、東明 OHANA 花まる食堂

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・実践事例現地研修の開催によって、女性支援隊メンバーへ子ども食堂開設の重要性の共通理解を得られた。
- ・子ども食堂シンポジュームの開催では、各地で始まっている子ども食堂の必要性について周知できた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

女性支援隊活動の認知度は低く、活動のPRの必要性を感じている。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今年度は女性支援隊を中心に、子ども食堂の開設の可能性や地域の方々へ必要性の周知を図ってきたが、今後の実践活動については、事業主体を固めることが重要となっている。



西区 小針小学校区コミュニティ協議会

活動名：こばりっこ新春かくし芸大会

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の子供たちと住民の交流を図り、子育て見守る支援体制を図る。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

子供が安心して暮らせる街づくりを図る目的として、毎年開催し、こばりっこ新春かくし芸大会開催による関係者間の協力支援体制の確立

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

特になし

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

小中学生、保護者、地域住民の協力連携が向上された。
(登下校時の挨拶実践及び住民の地域活動参加が多くなった)

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

青少年健全育成部会が担当したが、出演者、協力者の確保に苦労している。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

本事業は毎年実施するが、今後は新規の地域おこし事業を追加企画し活性化を図る。